

令和7年度 危機管理部 重点施策の実施結果

達成
状況

S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

○「自助」「共助」「公助」「防災強靱化」の充実を図り、『防災力を高めるまちづくり』を推進しました。

- ・「自助」については、女性防災ワークショップや出前行政講座を開催し、防災知識や意識の向上を図りました。女性防災ワークショップについては、今後「自助」に加えて「共助」へとテーマを移行し、地域における女性の防災力の向上につなげていきます。
- ・「共助」については、各種訓練の実施と市民の防災訓練参加の働きかけを進めたことに併せ、自主防災会説明会及び防災講演会の開催を通して地域防災力の強化に努めました。次年度においても共助について市民の皆さんに知ってもらい、考えてもらう機会を設けていきます。
- ・「公助」については、より効率的かつ効果的に支援を受け入れる体制を整えるためのマニュアル整備を図りました。次年度は、訓練を通してマニュアルの検証を行い、必要な修正を加えていきます。
- ・「防災強靱化」については、基本計画の推進のため、災害対策本部棟新築工事の契約・着手と市役所本庁舎外壁改修工事を計画どおり実施しました。今後も、各種工事の進捗管理と未着手事業を進め、計画的かつ効果・効率的に事業を実施していきます。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	自助：自らの命は 自ら守る (危機管理課)	女性に防災活動への理解を深めてもらうため、研修や講演会ではなく、参加してもらいながら防災に取り組んでもらうワークショップを開催します。なお、内容については、女性目線のテーマを取り入れ、多くの女性が防災活動に興味を持っていただき、防災組織へ参画してもらえるよう進めます。	女性防災ワークショップを3回開催し、参加者を75人以上とします。 (令和6年度： 6回開催99人参加)	A	女性防災ワークショップを3回開催し、延べ122人が参加しました。「地震時における自助の重要性」や「避難生活における共助の重要性」について、参加された女性と地域防災役員が直接意見を交わし、女性が防災に係る必要性と防災に関する理解を深めました。また、参加された女性の地域防災参画を促すため、地区防災会への参加呼びかけを実施しました。
		また、出前行政講座などにおいて、自らの命は自らで守る、日頃の備えについて周知し、早期避難意識をもってもらうため「マイ・タイムライン」・「わたしの避難計画」を自ら作成し、防災意識の向上を図ります。	「マイ・タイムライン」・「わたしの避難計画」を作成する出前行政講座を15回以上実施します。 (令和6年度：4回)	A	「マイタイムライン」・「わたしの避難計画」をテーマとした出前行政講座を全15回開催し、風水害時における早期避難の必要性と、災害時における具体的な行動などに関する啓発を行い、理解を深めていただくことで、防災意識の向上を図りました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
2	共助：自らの地域 は皆で守る (危機管理課)	現状の課題を解決するため、地域と行政で構成する「地区防災連絡会」において、地域ごとの課題を把握・整理し、地域の先進事例等を横展開することで情報の共有を図り、地域防災力の向上や防災活動の継続を図ります。 また、防災訓練については、継続して行う訓練に加え、一人でも多くの市民が参加できるよう開催時期の変更や訓練内容の見直しなど、新たな訓練のかたちを構築します。	地区防災連絡会の中で、地域における課題を把握し解決に取り組みます。	A	各地域で行われている防災連絡会や指定避難所運営委員会において、課題や問題点が提起されていました。これらの共通する課題等について、地区防災連絡会において、対応事例などの紹介や報告を行い、情報共有及び課題解決に向けた意見交換を実施しました。
			防災訓練を5回実施します。 (令和6年度：5回)	A	6月1日に水防訓練・土砂災害訓練、10月5日に総合防災訓練、12月7日に地域防災訓練、2月2日に原子力防災訓練の計5回の訓練を実施し、地域における共助の強化を図りました。
3	公助：市民の生命・財産を守る防災力の強化 (危機管理課)	受援体制の強化に向け、「物資輸送拠点開設・運営訓練」と「緊急物資輸送訓練」を、災害時における協定先である(一社)静岡県トラック協会中遠支部などと連携して実施し、スピード感をもった対応と受援体制の強化を図ります。 また、「菊川市防災資機材備蓄計画」に基づき、整備・更新・維持管理を行い災害に備えます。	受援体制に係る訓練を2回実施します。	A	12月6日に文化会館アエルにおいて、「物資輸送拠点開設・運営訓練」の実施と併せ、翌7日に物資輸送拠点(アエル)から指定避難所へ物資を届ける「緊急物資輸送訓練」を初めて(一社)静岡県トラック協会中遠支部などと連携して実施することができました。関係団体との連携の強化を図るとともに、物資輸送拠点内の動線や作業手順の確認をし、受援体制の強化を図りました。
4	市役所敷地一帯の防災機能強化 (防災強靱化室)	市役所本庁舎から独立した災害対策本部棟の新築工事を実施します。 また、昨年度から引き続き、本庁舎の剥落の危険性がある外壁タイルと下地を撤去し、金属パネルを取り付ける工事や防水工事を実施します。	令和7年12月末までに災害対策本部棟の新築工事を契約し、着手します。 (令和9年度末完成予定)	A	市議会12月定例会に災害対策本部棟新築工事の契約議案を提出のうえ議決を得たため、12月8日付で工事請負契約を締結し、工事着手に至りました。
			令和7年12月末までに本庁舎外壁改修工事を完了します。	A	昨年度に引き続き、本庁舎北面と西面の工事を進め、12月16日に全ての工事が完成したことにより、本庁舎の強靱化を図ることができました。